



広報

おんぎ

平成15年 (No.264) 恩納村 総務課 TEL(098)966-1200



▲第1回小学生駅伝大会優勝の安富祖クラブのゴール



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと (2月末日)		
男	5,051人	(+1)
女	4,886人	(+16)
計	9,937人	(+17)
世帯数	3,655世帯	(+8)

情報公開及び個人情報保護制度 審議会が村長に答申

- ◆ 地域づくり表彰受賞を祝う
- ◆ 村総合保健福祉センターまつり
- ◆ 収入役に池宮城氏就任 他



毎年4月の第3日曜日は 『モズクの日』



消費が伸び悩む県産モズクの広報宣伝強化のため、沖縄県もずく養殖業振興協議会は、今年度から4月の第3日曜日を「モズクの日」と定め、モズクの消費及び需要の拡大を図ることを目的に県内各地でイベントを開催することになりました。

なお今年、4月20日が「モズクの日」となり、県内のモズク産地などにおいて多彩な催物が開かれる予定ですが、恩納村役場・漁協においても、村内のリゾートホテル等と連携して「モズクの日」に関連するイベントを行う予定です。

村民の皆様におきましても、「モズクの日」の期間中においては、御家庭のお食事に、ぜひとも恩納村産モズクをご活用していただきますよう宜しくお願い致します。

～「モズクの日」関連イベント実施予定～

- ① 「毎年4月の第3日曜日はモズクの日」学校給食における啓蒙活動
「4月の第3日曜日はモズクの日」にちなんで、4月20日(日)の前の週に学校給食において恩納村産モズクを使った献立を実施するなど、モズクを活用した学校給食の啓蒙。
- ② 村内リゾートホテルにおいて宿泊する観光客を対象に、恩納村産モズクを活用した料理を提供することにより、「モズクの日」のPRと恩納村産モズクの消費拡大を目的とする。
- ③ 「体験モズク収穫」
村内のリゾートホテルのビーチの浅瀬にモズク網を設置し、観光客を対象にモズク収穫を体験させ、また収穫されたモズクを調理・試食してもらい、「モズクの日」のPRと恩納村産モズクの消費拡大を目的とする。

食こそ健康の源

もずくはミネラルや食物繊維を多く含む、低カロリー食品で、美容と健康を育てるパワーがあります。

効果1

肥満を防止する低カロリー食品
よくダイエットメニューに登場するこんにやくきのこ類と同様にもずくもわずか6キロカロリーのため、美容食にも適しています。

効果2

動脈硬化や心筋梗塞の予防に
もずくの「ぬめり」がコレステロールを取り除いてしまうので、循環器系の病気にブレーキをかけます。

効果3

ガン細胞を攻撃する力を増す作用
フコイダンやアルギン酸がガンを防ぐ作用を増加させ、また、特にウイルスの増加を防ぎます。



効果4

病原性大腸菌O-157への抗菌効果
大腸菌用の培地と生理食塩水、三杯酢、モズクを三杯酢で調味した製品の4種類を用意し、O-157の中でも最も毒性や感染力が強いH17型の菌を大量に混ぜ培養した結果、培地と生理食塩水ではともに菌が増殖したのに対し、三杯酢では菌が減少、モズク製品では5～8日には死滅した。

地域づくり表彰 国土交通大臣賞受賞を祝う

地域振興協議会が主催して開催

修学旅行生や観光客に、村内の生活文化や自然を実体験させる「ふれあい体験学習事業」を実施する村商工会（当山憲一会長）は、一月三十一日、地元活性化に貢献しているとして評価され地域づくり表彰国土交通大臣賞を受賞しました。

村では、その栄誉を共に祝おうと村商工会、村漁協、JA沖繩県恩納支店で組織する村地域振興協議会が主催して三月一日、受賞祝賀会を村コミュニティセンターで



▲体験学習指導者も祝賀会で琉舞を披露

受賞祝賀会



▲地域づくり表彰の受賞を喜ぶ当山商工会長

体験学習の指導者や関係者が出席し開催されました。

祝賀会で主催者を代表して地域振興協議会長の津波古真一JA沖繩恩納支店長は、「ふれあい体験学習の取り組みでこれからもウナンチュの肝心を全国に発信して地域活動にますます弾みがつくものと期待します。」とあいさつがありました。

また、志喜屋村長からは、「地域住民との交流を目的に取り組んできたことが観光恩納村を全国にアピールし、経済振興と観光客の誘客につながったものと確信しております。」と祝辞が述べられました。

現在村商工会のふれあい体験学習のプログラムは、

- 食に学ぶ
- 伝統芸能に学ぶ
- 伝統工芸に学ぶ
- 海に学ぶ
- 農に学ぶ
- 言葉&民具&交流

村情報公開及び個人情報保護制度 審議会から志喜屋村長に答申



◆個人情報の通信回線による外部提供の一時停止
◆公文書が不在の場合の加工情報期限を盛り込む

審議会では、他市町村の両条例を参考に村の作成した条例案を基に、一条毎に委員の意見を聞く逐条審議を重ね活発な議論を重ねてきた結果を答申しました。

審議会の前津会長は、「両制度を住民にも活用していただき、村政運営に役立てて下さい。」と志喜屋村長に答申書を手渡ししました。村長は、「職員に制度の趣旨を理解させ、審議会の意見を反映させていきたい。」と答申書を受け取りました。

審議会からは、本制度の趣旨を達成するために村職員の意識改革と個人情報の通信回線による外部提供の一時停止。村民に情報を提供するための総合窓口を設置し、利便性を図ること、そして、公開請求に係る公文書が不在の場合でも加工情報に公開決定の期限を盛り込む等の意見がありました。

情報公開及び個人情報保護制度について審議を重ねてきた村情報公開及び個人情報保護制度審議会（会長 前津榮健冲国大教授）は三月三日、両制度について志喜屋村長に答申しました。

見がありました。

住民基本台帳ネットワークの県、国との通信回線による個人情報の外部提供については、基本的な人権の侵害のおそれがあると認めるときは、情報提供の一時停止など、必要な措置を講ずることができると加工情報については、公開請求に係る公文書が不在の場合であっても、三十日以内（更に三十日の延長もあり。）の期限を情報公開条例に盛り込むのは、村の条例の特長にもなりますと前津会長は話していました。

村では、審議会からの答申を受け、その意見を反映させた情報公開条例と個人情報保護条例を三月定例議会に提案し、可決されれば四月一日に制定。十月一日に両条例の施行を予定しています。

恩納村の海岸線に 廃油ボール漂着!? 村民ボランティアが 2トン回収



▲ボランティアで仲泊少年野球チームも回収

一月二十四日に恩納村の海岸線の広い範囲に廃油ボールが漂着しているのが発見されこれまでに村役場職員、村民、ボランティアが村内全域の海岸で回収作業に汗を流しました。

廃油ボールは、タンカーなどが船内を洗った廃水を海に流した場合などにできるもので、谷茶の海岸では約一トンが回収され、村全体では、約二トンが回収されております。

漂着した場所は、サンマリナビーチからマリブビーチまでの間に集中しており、これまでの回収作業には、ボランティアで仲泊少年野球チームや一月二十二日から二十五日までムーンビーチで行われた第八回オキナワカップポルトセリーグの選手、役員五十名も二十四日に約三十キロの廃油ボールを回収しました。

回収された廃油ボールは、村の最終処分場で一時預かり、その後県内の処理業者に依頼することになっております。

基幹方在宅介護支援センター

第4回地位ケア会議が去った1月29日、総合福祉センターで開かれました。



▲話し合うネットワーク作りが重要だと村上氏の講演

会議では、高齢者が自分の家で安心して健康に暮らしていくため、「高齢者の住み良い住宅改修」と題して、個別サービス調整会議委員、相談協力委員、村内建設業者の皆さんの参加のもと沖縄職業能力開発大学校・住宅環境科の村上有慶氏を講師に講演を行いました。

講師の村上氏は、「住宅改修を実施する上で、最も大切なことは本人の生活の自立と、安全確保のため関係者が一緒に話し合うネットワーク作り。」と講演で述べられました。

また、住宅改修にかかる費用や県の市町村の助成制度の実態についても説明が行われました。

参加者からは、村独自の福祉サービスで住宅改修を行った家族の意見や、業者からの質問を受けアドバイスがなされました。現在、家で暮らしている高齢者が、足腰が不自由で和式トイレに座れない、階段に手すりを付けたら危なくないのに…等お困りのことがありましたら、是非相談して下さい。

相談窓口：基幹型在宅介護支援センター 982-3500
在宅介護支援センター 966-2323
各地域の民生委員



平成14年度 恩納村総合保健福祉センターまつり

～みんなで健康と福祉の輪を広げよう～



▲骨密度測定も行われました



▲開会式には多くの関係者が出席



▲質の高いサービスを提供しますと志喜屋村長

健康と福祉の輪を広げようとこれまで開催していた恩納村総合保健福祉まつりが二月八日、村総合保健福祉センターで開催されました。

同まつりは、昨年まで保健福祉まつりとして開催されておりましたが、昨年五月に開館した村総合保健福祉センターで今回から名称を替えての開催となりました。

開会式では、主催者を代表して志喜屋村長は、「総合保健福祉センターや子育て支援センターを軸に、村民の期待に応えられるよう、質の高い保健福祉サービスの提供をしていきます。」とあいさつがあり、まつりは開幕しました。

まつりのステージでは、村内身体障害者施設のバンド演奏や村内保育園の元気

質の高い
保健福祉
サービスの
提供を!!



▲八〇二〇表彰を受賞した喜納福常さん（写真左）

な園児と保育士の発表。そして老人会、婦人会の発表も行われ、まつりを盛り上げました。

また、ステージでは八十八歳で二十本以上歯のある方を表彰する八〇二〇表彰と三歳児で虫歯のない子どもを表彰する虫歯のない子どもの表彰式も行われました。

その他、会場の総合保健福祉センターでは、施設全体を利用して育児コーナー、福祉展示・相談コーナー、もずくの料理の試食コーナー、老人会作品展も開催され、福祉と健康について参加者と共に考えました。

村民の皆様にお知らせです！

平成15年4月1日から
健康増進課と福祉環境課が新設されます。
住民課は村民課に名称が変更

村では、住民に親しみやすく
よりきめ細かな行政サービスの
充実と業務の効率化を図るた
め、平成十五年四月一日から機
構改革により、保健福祉課が廃
止され、新たに健康増進課と福
祉環境課が設置されます。
新しく新設される健康増進課
には保健福祉課の保健係と住民
課の国民健康保険係が移動し二
係となり、福祉環境課には保健
福祉課の福祉係と衛生係の二
係となり、また、住民課は村民
課と名称を変更し戸籍係と国民
年金係の二係になります。取り
扱う業務は下のとおりになりま
す。



健康増進課

- ・老人保健及び医療に関する事項
- ・村民保健に関する事項
- ・国民健康保険に関する事項

福祉環境課

- ・消費者保護その他村民生活向上に関する事項
- ・村民の福祉に関する事項
- ・環境衛生及び公害防止に関する事項
- ・環境保全に関する事項
- ※企画課での業務が異動
- ・介護保険に関する事項

村民課

- ・戸籍及び住民基本台帳に関する事項
- ・国民年金に関する事項

電話番号はこうなります。
健康増進課
TEL〇九八―九六六一―二〇五

福祉環境課
TEL〇九八―九六六一―二〇七

村民課
TEL〇九八―九六六一―二〇五

現 行		改 正 後	
住 民 課	戸籍係 年金係 国保係	村 民 課	戸籍係 年金係
保健福祉課	保健係 福祉係 衛生係	健康増進課	保健係 国保係
		福祉環境課	福祉係 衛生係

四月一日からになります。

20名に激励金を支給



▲村庁舎応接室で行われた交付式



▲支給を受けた生徒代表であいさつする山城君

村では、明日の未来を担う青少年が県を代表して、九州大会又は全国大会に派遣されたことを激励しようと激励金支給要項を制定し毎年支給しています。
平成十四年度の激励金の交付式が二月二十八日、村役場応接室で行われ、今年度は、スポーツ部門で、ソフボール・バドミントン・陸上競技で派遣された男子十五と女子一名の合計で十六名と文化部門では、リコーダで派遣された女子四名の両部門合せて二十名に村から激励金を支給しました。

支給式で、公務のため出席できなかった志喜屋村長に代わり當山助役から一人ひとりに激励金が支給され「皆さんの活躍により恩納村も輝き後輩の為に更に頑張っていたきたい。」と激励のあいさつがありました。
支給を受けた生徒を代表してソフボールで九州大会に出場した中部工業高校三年の山城祥吾君は、「村民に常に支援されているという感謝の気持ちを忘れずに一層努力します。後輩も頑張ると思います。」とあいさつがありました。

小学生がク区間で力走



▲第1回大会優勝の安富祖クラブの表彰

第一回村小学生駅伝大会

小学生駅伝をとおして、たくましく思いやりのある青少年の育成を図ろうと村青少年健全育成協議会（会長志喜屋文康村長）主催による、第一回村小学生駅伝大会を仲泊区のある村博物館周辺を周回する七区間のコースで三月二日開催しました。
開会式では、志喜屋村長は、「自分の力を十分に発揮して今日の大会が素晴らしい思い出になるよう期待しています。」と選手を激励しました。博物館前には応援の家族や同級生等から力走する選手に拍手や声援で選手を激励しました。
大会の結果、五区で先頭の仲泊子供会Aを追い抜いた安富祖クラブチームが第一回大会を制しました。結果は次のとおり。

優勝	安富祖クラブチーム
二位	仲泊子供会Aチーム
三位	仲泊子供会Bチーム
四位	恩納子供会チーム
五位	山田クラブAチーム



収入役に池宮城秀光氏就任



▲志喜屋村長から辞令を交付



▲3月7日付けで収入役に就任した池宮城氏

池宮城収入役は、「村も財政的に厳しい時期に入っている。与えられた任期中に村長の公約の一つひとつが実現し村民生活向上につながるよう、職員と一緒に頑張りたい。」と就任あいさつがありました。

池宮城氏は、昭和二十八年生まれの五十歳で恩納区出身。沖縄国際大学を卒業後、昭和五十年に村職員に採用され、徴税係長、農業委員会係長、総務課参事を経て収入役に就任しました。

與儀清正氏収入役が退職した一月二十三日から空席が続いていた収入役についての人事案件が、三月五日に開催された恩納村臨時議会で提案され、賛成多数により可決され、池宮城秀光氏が同月七日に志喜屋村長から辞令が交付され、収入役に就任しました。

辞令交付式終了後行われた就任式で志喜屋村長は、「私の考えである汗を流したものが報われる今回一つ実現できた。職員間からも厚い信望もあり、職員と共に村民のために尽くして下さい。」とあいさつがありました。



▲千葉さんから絵本の贈呈

昨年村で3回目の人形劇の公演を終了した「あいの風恩納村実行委員会」では、収益金の一部で村内の5つの学校図書館に絵本を贈呈しました。

贈呈式は2月27日、村教育委員会内の教育長室で行われ、学校教育課の佐渡山課長に同実行委員会の千葉明子さんから絵本が手渡されました。

今回で3回目の絵本の贈呈となりました。

恩納中が県教育長から表彰

第2回全日本中学生男女ソフトボール大会で優勝した恩納中学校が教育、文化、スポーツ活動等の分野において全国大会で顕著な成果を納めた団体を表彰する平成14年度県児童生徒等表彰式が2月7日、県庁で開催され恩納中学校がその栄誉が認められ、県教育委員会教育長から表彰状が授与されました。仲吉朝信校長は2月に村教育委員会の西銘教育長に受賞を報告しました。

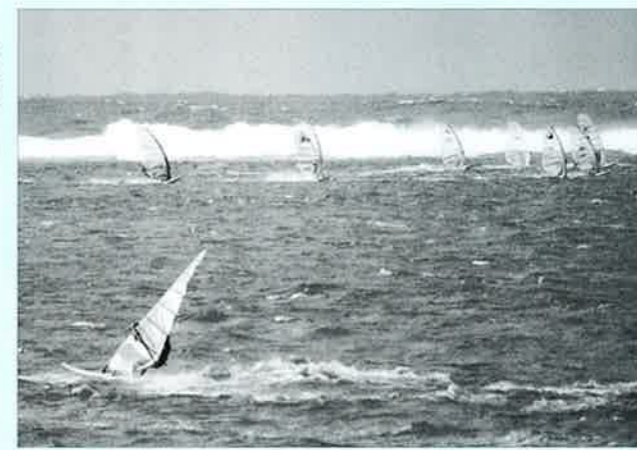


▲表彰受賞を報告した恩納中の仲吉校長（左から2番目）

フロリアマヨせて七十二名が出場 オキナワカップスポーツボートセーリング



▲恩納村の海で繰り広げられた大会



恩納村冬の海のイベントのボートセーリングの第八回オキナワカップ・イン・オンナが一月二十二日から二十五日までの四日間、ムーンプービーチで開催されました。

大会はグランプリシリーズの最終戦となり、県内十三名を含めたプロ・アマチュア合わせて七十二名が出場しました。

レーシングのメンズ部門では、浅野選手が三年連続四度目の優勝を果たしました。

なお、各部門の優勝は次の通り。

- ▽レーシング メンズ 優勝 浅野 則夫
- ▽フリースタイル 優勝 石井 久孝
- ▽アマチュア メンズ 優勝 中嶋 基
- ▽アマチュア レディース 優勝 関 由香里

やんばる女性いきいき活動 事例報告会で恩納村から 優秀賞2名・入賞4名



▲優秀賞に輝いた田嶋さん（左）と大城さん（右）

農山漁村における女性達がこれまでの農業生産、農産加工、農業経営等に関する講座の成果発表するやんばる女性いきいき活動事例報告会が二月十四日、名護市内で開催され、やんばるの食材を活用した料理のコンクールの報告、審査、表彰が行われました。

コンクールには、百二十六点が応募されその内書類審査で六十五点が二次の展示とサントピア沖縄参加者百食分の試食等で審査が行われ、優秀賞二十四点と入賞三十九点が決定し、同報告会で表彰が行われました。

村農漁村生活研究会（當山君子会長）からコンクールに応募のうち二名が見事優秀賞の二名が選ばれ、當山君子会長は同研究会からの優秀賞並びに入賞を喜んでいました。

なお、優秀賞に輝いた方と料理名は次のとおり。

- 田嶋 節子（山田区）
【料理名】 田イモ揚げパイ
- 大城 洋子（恩納区）
【料理名】 パッションフルーツのアガラサー

平成15年貸与奨学生の募集について

- 応募資格：日本国籍を有し、沖縄県内に本籍又は住所を有する者の子弟で、国内の大学、大学院、専修学校、高等専門学校に在学する者又は、沖縄県出身海外移住者の子弟で、主たる住所を海外に有し、県内の大学大学院に在学する者
- 採用予定人員
 - 大学生……………180名程度
 - 大学院生……………10名程度
 - 専修学校生……………14名程度
 - 高等専門学校生……………若干名
 - 沖縄県出身者海外移住者子弟……………若干名
- 募集期間
平成15年3月20日(木)～4月18日(金)
(郵送の場合も4月18日必着)
- 問い合わせ
〒900-0034 那覇市東町1番1号
那覇市東町会館7階
財団法人沖縄国際交流・人材育成財団 奨学係
電話(098)941-6744
FAX(098)941-6811

沖縄県の最低賃金

沖縄県の使用者は、この最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。

(1) 地域別最低賃金
[平成14年10月1日から時間額のみ]

最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日
沖縄県最低賃金	時間額 604円	平成14年10月1日

(2) 産業別最低賃金
[効力発生から時間額のみ]

最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日
畜産食料品製造業	時間額 646円	平成14年11月22日
糖類製造業	時間額 654円	平成14年11月29日
清涼飲料、酒類製造業	時間額 647円	平成14年11月27日
新聞業	時間額 686円	平成14年11月27日
各種商品小売業	時間額 636円	平成14年11月30日
自動車(新車)小売業	時間額 636円	平成14年12月1日

沖縄労働局・労働基準監督署

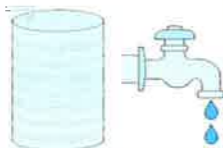
貯水槽設置の皆様へ

～定期的に貯水槽(タンク)の清掃をしましょう～

水道法の一部改正に伴い、恩納村水道事業給水条例の一部改正されました。そのために平成15年4月1日から全ての貯水槽水道についてその設置者に適正な管理と管理責任が求められるようになりましたので、一年以内ごとに一回、定期的に貯水槽の清掃を行いましょ。

貯水槽(貯水槽水道)とは？

貯水槽(タンク)を設置し、そこから水を利用している水道を貯水槽水道といい、一般家庭やアパート、マンションなどの集合住宅に多く利用されています。



恩納村水道課：966-1198

医療保険制度が変わります。

平成15年4月から健康保険の窓口負担も3割に将来にわたって安心して医療を受けられるように

病気やけがをしたとき、だれでも保険証を提示して、医療費の一部を負担するだけで医療を受けることができる。医療保険があるおかげで、私たちは高額な医療費の負担をせずに、安心して医療機関にかかることができます。こうした日本の医療保険制度は、WHO(世界保健機関)でも世界第1位と評価されています。しかし、今、少子高齢化が進むなか、この医療保険制度は、財政的な危機に直面しています。そこで、私たちが将来にわたって安心して医療を受けられるために、医療保険制度の改革が行われ、平成14年10月と平成15年4月の二段階で実施されます。

◎ 税務関係(納税・資産・所得)証明の申請方法の

変更について

平成15年4月1日から、資産証明等に関する法律の規定が施行されるのに伴い、納税者及び資産所有者等の情報を保護するために税務関係証明の交付申請をする場合には、申請者等の印鑑及び本人を確認するための書類が必要になります。

- 納税者本人が申請する場合
本人であることを確認できる書類/運転免許証、健康保険証、パスポート、納税通知書、年金手帳、官公署発行の3ヶ月以内の郵便物等
- 代理人が申請する場合
必要書類/委任状及び代理人を確認できる書類(1)と同じ
- 借地、借家人等法律で規定された者が申請する場合
必要書類/借地、借家人等法律に規定されている者であることの証明できる書類(賃借契約書等)及び申請者本人を確認できる書類(1)と同じ

◎ 土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

期間：平成15年4月1日(火)～6月2日(月)まで(土・日及び祝祭日を除く)

時間：午前8時30分～午後5時まで

場所：税務課

上記のとおり、土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿を縦覧します。縦覧は恩納村内に土地・家屋を所有する納税者、又はその代理人に限られます。納税者本人は印鑑・納税通知書又は領収書(ない場合は運転免許証)、納税者以外は委任状及び申請者の印鑑をご持参下さい。

※ 申請書については一部変更になる場合があります。

【お問合せ】 恩納村税務課 ☎ 098-966-1206

平成15年度恩納村立小学校遠距離通学費の補助交付金申請について

恩納村教育委員会では、通学距離が約4kmの範囲に存する行政区(瀬良垣・谷茶・宇加地)と伊武部区域(希望ヶ丘団地を含む。)に居住する児童の保護者に対してその通学に要する経費の一部を負担しております。

申請書提出期限：平成15年4月15日(火)までに(学校提出)
平成15年4月22日(火)までに(教育委員会提出)

提出書類：交付申請書(様式第1号)・普通預金通帳の表のコピー

補助交付金の額：一般乗合バス利用による1日1回に限定し、バス利用(回数券)の2分の1以内

お問合せ 恩納村教育委員会 学校教育課 ☎ 098-966-1209